

ふれあい

生活会議運動大代地区推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

先進地視察研修

―簡素化運動悩みは同じ―

去る六月十七日跡辺会長ほか各部の役員十九名が参加して、町をあげて新生活運動に取り組んでいる女川町を視察しました。

八時五十分地区公民館をバスにて出発、十時女川公民館に到着し、鈴木会長さんから歓迎のあいさつを受けた後、事務局長さんから事業の重点目標として

- 1 暮らしを見直し、ムダを省こう。
- 2 郷土を美しくしよう。
- 3 青少年を健全に育てよう。
- 4 交通安全と健康を守ろう。

との説明があり、跡辺会長よりお礼傍々当会議の事業内容、実践等を披露して質疑応答に移り、意見の交換が行われました。

説明の中で、冠婚葬祭の簡素化運動として

- 一 結婚祝儀 一万円以内（引出物なし）
- 二 お悔み 一千元以内
- 三 法事香典 七千元以内 いずれも
- 四 新築祝儀 五千元以内 お返しなし
- 五 出産祝儀 三千元以内

以上のような実践活動を全町民に協力を呼びかけているようですが、なかなか効果があがらないとのこと。

事業一つ実行するにも、何処の地域でも同じ悩みがあるということ。女川協議会では、これからも新生活運動を地域ぐるみで展開していく方針で

あいさつは心のふれあい あいさつしまししょう出あった人と あいさつしまししょう

あったようです。やはり事業を実施するには、地域ぐるみが積極的に参加していかなければならないと感じました
大代東 内ヶ崎勝夫

貞山運河

周辺の清掃

公民館前に集合

実施日

七月五日（日）

午前5時から

雨天の場合は、七月二十六日（日）皆さんの御協力をお願いします。

環境美化部



お墓のとびら

大代墓地入口に門扉を設置しました。一部の方から御批判と苦情をいただき大変御不便をかけているところがございますが、取り付けたいきさつについて御理解を得たいと思います。

御承知のとおり当墓地は、無人であり私共も常に心配しているところでございます。昨年に限ってみても墓地内をバイクでの暴走、窓ガラスへの投石、またホースを持ち込んだの先車、残土の不法投棄など目に余る被害でした。その対応に住職と計り、指示を得て門扉の設置となったのです。開閉の必

要な方は、何時でも結構ですので左記の方から鍵を借りて御利用下さい。ただし、工事業者に限り維持管理上、応分な御喜捨をお願いしておりますところでございます。

施餓鬼、秋の地藏まつりなど皆さんのお集まりの機会にお話を申しあげて参りましたが、充分な説明と適切な配慮に欠けたことをお詫び申しあげ、一層の御理解と御協力をお願い致します。いずれにいたしましても、お墓は私達の永遠の住家ですから。

世話人

記

- ◇東区 平山勇吉さん 後藤清一さん
- ◇中区 三浦正義さん
- ◇西区 小野屋さん
- ◇北区 遠藤清吉さん

某月某日

ヒヨんなことから、「ナンでもイイから・・・」と「ふれあい」に投稿させられるハメになってしまった。

きけば、毎月のことながら寄稿数が少なくてページを埋めるのに四苦八苦のご様子。

大代全区に字の書ける人がどれ程いるのか知らないが、月刊の、それもB4版一枚の紙面にも穴があく状態では編集委員の方々本当に御苦勞様。

その御苦勞を知る由もない斯く言う私も新聞雑誌のたぐいはナナメに読むというより眺める方だが・・・

それでは、と残してあった「ふれあい」第七十号（平成四年一月）を開いた途端、目に入ったのが広報部長さんの『年頭の夢』。

改めて縦に読み進むほどに、簡潔な文中から日頃の原稿集めが如何にタイヘンなものであるかが窺い知れ、さらに毎月定例的な投稿なさる数人の方々のご協力を敬意を表して裏を・・・
噫！こは如何に、マツシロではないか。それじゃとガラにもなくペンを取ったがサテ、書こうと思っていたことがどうしても纏まらない。

とうとうオレも早発急進性アルツハイマー型ボケ（自称）かと落胆したところで割り当て字数満了。

一地区民

参議院議員選挙

御承知のことと思いますが、参議院議員の選挙が七月二十六日に決定致しました。投票当日は、有権者の皆様には清き一票を行使くださるようお願いを申し上げます。

明るい選挙推進協議会大代第八部会
支部長 鈴木文六

【短歌】

本郷貞子

何処くより散り来る花ぞ背に肩に
夫の墓処に立てば優しく
さえさえを夏鷹のこだまして昭和
墓陵の昼静かなり

御祝儀 お見舞いは 三千元を限度にお返し物はしないうようにお互い気を配りましょう

